

九州がんセンター訪問看護ステーション News Letter vol.6

最期まで自宅で過ごすことは 無理だと思っていないですか

誰もが、住み慣れた自宅で、家族に囲まれて最期を迎えたいと思います。大切なことは、本人と家族が共に
「自宅で最期を迎えたい」という強い意思があることです。

自宅で最期を迎えるために
準備しなければならないこと



※介護保険が必要です

介護ベッドや褥瘡予防マットなど療養の環境を整える必要があります。

※在宅のチームを編成する必要があります

在宅医・訪問看護師・ケアマネジャー・ヘルパー・訪問薬剤師などで、安全安楽に自宅で過ごせるよう、生活すべてをサポートします。チームには、もちろん家族も含まれます。

※介護力はあった方がいいでしょう

お一人暮らしの方でも、ヘルパーなどの導入により、在宅看取りは可能ですが、家族に限らず支援してくれる人は多い方が心強いです。

気持ちは揺れるのが当たり前

一度決めたことが絶対ではありません。在宅看取りと決めても、いろいろな事情で入院した方が良い時もあります。在宅のチームと一緒に考えますので、**本人や家族だけで悩まない**ようにしましょう。

**※九州がんセンター訪問看護ステーションが提供するサービス
がん患者のお看取りの場合、訪問看護は医療保険での
介入になります。**

- ・毎日訪問することが可能です。
- ・1日に3回まで訪問することができます。1回の訪問時間は概ね90分までです。
- ・3回の訪問のうち、1回は眠前のナイトケアや早朝のモーニングケアで訪問することも可能です。
- ・医師の指示の下、自宅で点滴や注射など症状のコントロールを行います。
- ・おむつ交換・洗髪・清拭など全身の清潔ケアを行います。
- ・本人・家族の精神的なサポートを行います。

九州がんセンター 訪問看護ステーション
入り口のインターホンを押してください。



九州がんセンター
訪問看護ステーション

〒811-1395

福岡市南区野多目3丁目1番1号

電話番号：092-555-5102

受付時間（月～金）9時～17時

